

## LM・ニュージーランド公社債ファンド (毎月分配型) 愛称：キウイ

### 運用報告書（全体版）

第54期 決算日 2018年12月17日

第55期 決算日 2019年1月15日

第56期 決算日 2019年2月15日

第57期 決算日 2019年3月15日

第58期 決算日 2019年4月15日

第59期 決算日 2019年5月15日

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2014年6月16日～2024年5月15日まで	
運用方針	主にニュージーランド・ドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等に投資を行い、信託財産の中長期的成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	当ファンド	「LM・ニュージーランド公社債マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・ニュージーランド公社債マザーファンド	主にニュージーランド・ドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月15日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

当報告書に関するお問合わせ先：

レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

お問合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

### － 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「LM・ニュージーランド公社債ファンド（毎月分配型）」は、2019年5月15日に第59期の決算を行いましたので、第54期、第55期、第56期、第57期、第58期、第59期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

## レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

<http://www.leggmason.co.jp>

## ○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分	み 騰 落	中 率			
	円	円	%	%	%	百万円	
30期(2016年12月15日)	9,380	40	8.0	97.3	—	5,816	
31期(2017年1月16日)	9,168	40	△1.8	97.2	—	5,514	
32期(2017年2月15日)	9,192	30	0.6	97.2	—	5,359	
33期(2017年3月15日)	8,910	30	△2.7	96.5	—	5,010	
34期(2017年4月17日)	8,628	30	△2.8	96.5	—	4,710	
35期(2017年5月15日)	8,830	30	2.7	96.6	—	4,780	
36期(2017年6月15日)	9,037	30	2.7	97.5	—	4,785	
37期(2017年7月18日)	9,231	30	2.5	97.4	—	4,540	
38期(2017年8月15日)	9,109	30	△1.0	95.3	—	4,261	
39期(2017年9月15日)	8,979	30	△1.1	95.8	—	4,100	
40期(2017年10月16日)	9,047	30	1.1	96.8	—	4,044	
41期(2017年11月15日)	8,783	30	△2.6	97.0	—	3,872	
42期(2017年12月15日)	8,865	30	1.3	95.5	—	3,849	
43期(2018年1月15日)	9,037	30	2.3	98.2	—	3,838	
44期(2018年2月15日)	8,803	30	△2.3	96.2	—	3,654	
45期(2018年3月15日)	8,662	30	△1.3	97.4	—	3,563	
46期(2018年4月16日)	8,812	30	2.1	96.9	—	3,555	
47期(2018年5月15日)	8,485	30	△3.4	97.8	—	3,393	
48期(2018年6月15日)	8,556	30	1.2	97.2	—	3,379	
49期(2018年7月17日)	8,515	30	△0.1	97.8	—	3,318	
50期(2018年8月15日)	8,209	30	△3.2	96.9	—	3,134	
51期(2018年9月18日)	8,237	30	0.7	95.1	—	3,106	
52期(2018年10月15日)	8,123	30	△1.0	96.1	—	3,115	
53期(2018年11月15日)	8,551	30	5.6	98.0	—	3,226	
54期(2018年12月17日)	8,575	30	0.6	96.9	—	3,112	
55期(2019年1月15日)	8,294	30	△2.9	96.7	—	2,995	
56期(2019年2月15日)	8,432	30	2.0	96.9	—	3,022	
57期(2019年3月15日)	8,597	30	2.3	97.2	—	3,032	
58期(2019年4月15日)	8,511	30	△0.7	96.8	—	2,910	
59期(2019年5月15日)	8,142	30	△4.0	97.2	—	2,653	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第54期	(期 首) 2018年11月15日	円 8,551	% —		% 98.0	% —
	11月末	8,665	1.3		96.4	—
	(期 末) 2018年12月17日	8,605	0.6		96.9	—
第55期	(期 首) 2018年12月17日	8,575	—		96.9	—
	12月末	8,335	△2.8		96.2	—
	(期 末) 2019年1月15日	8,324	△2.9		96.7	—
第56期	(期 首) 2019年1月15日	8,294	—		96.7	—
	1月末	8,425	1.6		96.6	—
	(期 末) 2019年2月15日	8,462	2.0		96.9	—
第57期	(期 首) 2019年2月15日	8,432	—		96.9	—
	2月末	8,511	0.9		95.4	—
	(期 末) 2019年3月15日	8,627	2.3		97.2	—
第58期	(期 首) 2019年3月15日	8,597	—		97.2	—
	3月末	8,562	△0.4		97.0	—
	(期 末) 2019年4月15日	8,541	△0.7		96.8	—
第59期	(期 首) 2019年4月15日	8,511	—		96.8	—
	4月末	8,372	△1.6		94.8	—
	(期 末) 2019年5月15日	8,172	△4.0		97.2	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

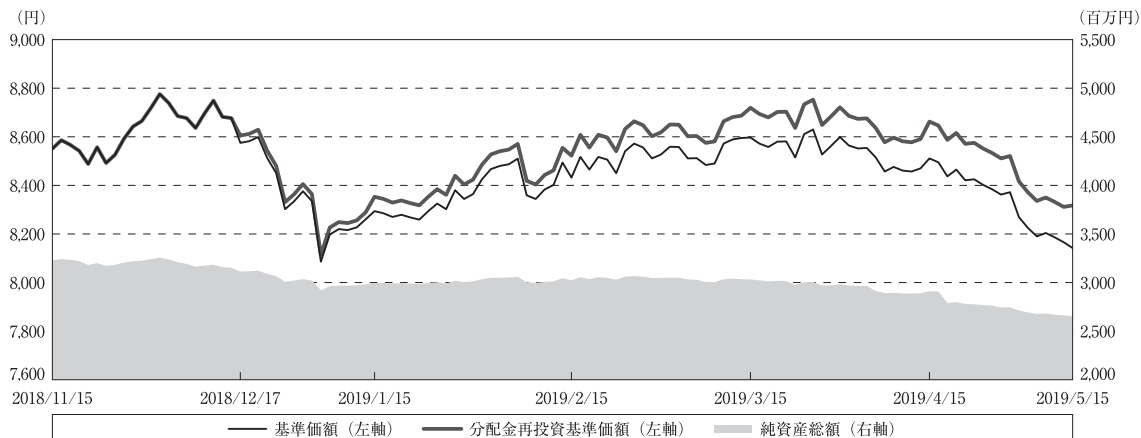
(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### 作成期間中の基準価額等の推移

(2018年11月16日～2019年5月15日)



第54期首：8,551円

第59期末：8,142円 (既払分配金(税込み):180円)

騰落率：△ 2.7% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2018年11月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

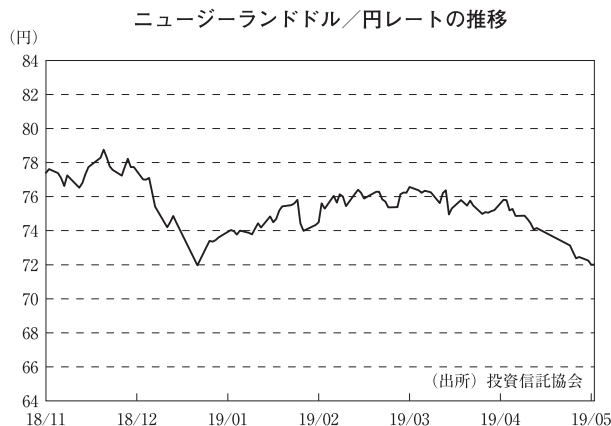
### ○基準価額の主な変動要因

当作成期のパフォーマンス(騰落率)はマイナス(分配金再投資ベース)となりました。公社債利金を手堅く確保したことに加え、公社債損益についても、債券利回りの低下(価格は上昇)を受けてプラスとなりました。しかし、為替相場がニュージーランドドル(NZドル)安・円高となったことから、為替損益はマイナスとなりました。

当作成期のニュージーランド債券市場は、利回りが低下しました。期の前半は、米中貿易摩擦への警戒感を背景に、安全資産とされる債券が買われたことから、利回りは低下しました。また、2018年7-9月期GDP成長率が予想を下回ったことも、利回りの低下要因となりました。期の半ばは、10-12月期の雇用統計で失業率が予想以上に悪化し、市場の一部に利下げの思惑が浮上したことなどから、利回りは低下傾向となりました。期の後半は、ニュージーランド準備銀行(RBNZ)が理事会で政策金利の変更の方向性を中立から引き下げ方向に修正したことを受け、利回りの低下が強まりました。当作成期末にかけては、米中の貿易交渉が合意に近づいているとの期待が高まり、利回りは上昇(価格は下落)しましたが、RBNZが利下げを決定したことなどから、上昇幅は限定的でした。

社債セクターは、堅調な展開となりました。ニュージーランドの株式相場が上昇したことや、RBNZが政策金利の変更の方向性を中立から引き下げ方向に修正したことなどが、社債市場を下支えしました。

当作成期のNZドル・円相場は、NZドル安・円高となりました。期の前半は、ニュージーランドの2018年7-9月期GDP成長率が予想を下回ったことや、世界景気の先行き不透明感を背景にリスク回避姿勢が意識されたことなどをを受け、NZドル売り・円買いが強まりました。期の半ばは、株式相場が世界的に上昇基調となる中、NZドルは対円で上昇しました。ニュージーランドの10-12月期消費者物価指数(CPI)が予想を上回ったことも、NZドル買い・円売りを促す要因となりました。期の後半はRBNZが理事会で政策金利の変更の方向性を中立から引き下げ方向に修正したことを受け、NZドル売り・円買いが優勢となりました。その後も、RBNZが利下げを決定したことなどから、NZドルは対円で下落傾向となりました。



当ファンドは、「LM・ニュージーランド公社債マザーファンド」を通じて、主としてNZドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を中心に投資を行い、信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。取得時において、原則として1社以上の格付機関から投資適格（BBB-/Baa3以上）の格付けが付与された、またはこれに相当する信用力をもつと運用者が判断する公社債に投資しております。当作成期の運用に当たっては慎重な方針で臨みました。資産配分については、金融債などの社債を厚めとしました。また、ポートフォリオ全体の平均格付けは引き続き高位に保ちました。

## 分配金

(2018年11月16日～2019年5月15日)

当作成期の分配金につきましては、基準価額動向や保有債券の利子収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第54期	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期
	2018年11月16日～ 2018年12月17日	2018年12月18日～ 2019年1月15日	2019年1月16日～ 2019年2月15日	2019年2月16日～ 2019年3月15日	2019年3月16日～ 2019年4月15日	2019年4月16日～ 2019年5月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	30 0.349%	30 0.360%	30 0.355%	30 0.348%	30 0.351%	30 0.367%
当期の収益	26	18	28	26	19	17
当期の収益以外	3	12	1	3	10	12
翌期繰越分配対象額	411	399	398	394	383	370

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ○今後の運用方針

当ファンドは、主としてNZドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を中心に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら組入債券の信用リスク、金利リスク等に配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2018年11月16日～2019年5月15日)

項 目	第54期～第59期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(29)	(0.337)	委託した資金の運用の対価
( 販 売 会 社 )	(29)	(0.337)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 2 )	(0.021)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	4	0.052	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 2 )	(0.025)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
( 監 査 費 用 )	( 1 )	(0.011)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( 印 刷 等 費 用 )	( 1 )	(0.016)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
合 計	63	0.748	
作成期間の平均基準価額は、8,478円です。			

(注1) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2018年11月16日～2019年5月15日)

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第54期～第59期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
LM・ニュージーランド公社債マザーファンド	千口 36,253	千円 40,285	千口 505,456	千円 564,646

(注) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年11月16日～2019年5月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2018年11月16日～2019年5月15日)

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2018年11月16日～2019年5月15日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2019年5月15日現在)

### 親投資信託残高

銘	柄	第53期末		第59期末				
		口	数	口	数	評	価	額
			千口		千口			千円
LM・ニュージーランド公社債マザーファンド			2,929,571		2,460,368			2,667,039

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2019年5月15日現在)

項	目	第59期末				
		評	価	額	比	率
			千円			%
LM・ニュージーランド公社債マザーファンド			2,667,039			100.0
コール・ローン等、その他			369			0.0
投資信託財産総額			2,667,408			100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) LM・ニュージーランド公社債マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(2,647,901千円)の投資信託財産総額(2,667,335千円)に対する比率は99.3%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売相場場の仲値により邦貨換算したものです。なお、5月15日における邦貨換算レートは、1ニュージーランドドル=72.01円です。



## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第54期末	第55期末	第56期末	第57期末	第58期末	第59期末
	2018年12月17日現在	2019年1月15日現在	2019年2月15日現在	2019年3月15日現在	2019年4月15日現在	2019年5月15日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	3,134,071,446	3,009,861,528	3,038,012,986	3,055,720,747	2,929,180,005	2,667,408,636
LM・ニューゼラント公社債マザーファンド(評価額)	3,127,651,624	3,009,861,528	3,037,053,719	3,046,247,149	2,924,317,158	2,667,039,701
未収入金	6,419,822	—	959,267	9,473,598	4,862,847	368,935
(B) 負債	21,391,824	14,322,180	15,431,558	23,441,815	18,775,184	13,426,237
未払収益分配金	10,889,439	10,834,898	10,753,723	10,581,545	10,258,926	9,778,260
未払解約金	6,419,822	—	959,267	9,473,598	4,862,847	368,935
未払信託報酬	3,942,516	3,365,087	3,590,549	3,270,243	3,526,577	3,163,103
その他未払費用	140,047	122,195	128,019	116,429	126,834	115,939
(C) 純資産総額(A-B)	3,112,679,622	2,995,539,348	3,022,581,428	3,032,278,932	2,910,404,821	2,653,982,399
元本	3,629,813,219	3,611,632,827	3,584,574,500	3,527,181,921	3,419,642,032	3,259,420,092
次期繰越損益金	△ 517,133,597	△ 616,093,479	△ 561,993,072	△ 494,902,989	△ 509,237,211	△ 605,437,693
(D) 受益権総口数	3,629,813,219口	3,611,632,827口	3,584,574,500口	3,527,181,921口	3,419,642,032口	3,259,420,092口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,575円	8,294円	8,432円	8,597円	8,511円	8,142円

<注記事項>

(注1) 元本の状況

当作成期首元本額	3,772,515,436円
当作成期中追加設定元本額	47,562,934円
当作成期中一部解約元本額	560,658,278円

(注2) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は605,437,693円であります。

## ○損益の状況

項 目	第54期	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期
	2018年11月16日～ 2018年12月17日	2018年12月18日～ 2019年1月15日	2019年1月16日～ 2019年2月15日	2019年2月16日～ 2019年3月15日	2019年3月16日～ 2019年4月15日	2019年4月16日～ 2019年5月15日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	23,637,131	△ 87,184,267	63,937,133	72,019,498	△ 15,325,477	△106,991,509
売買益	26,496,990	426,130	64,765,249	72,935,507	508,284	993,755
売買損	△ 2,859,859	△ 87,610,397	△ 828,116	△ 916,009	△ 15,833,761	△107,985,264
(B) 信託報酬等	△ 4,082,563	△ 3,487,282	△ 3,718,568	△ 3,386,672	△ 3,653,411	△ 3,279,042
(C) 当期損益金(A+B)	19,554,568	△ 90,671,549	60,218,565	68,632,826	△ 18,978,888	△110,270,551
(D) 前期繰越損益金	△490,979,501	△479,190,415	△575,034,737	△516,129,594	△441,788,645	△448,424,913
(E) 追加信託差損益金	△ 34,819,225	△ 35,396,617	△ 36,423,177	△ 36,824,676	△ 38,210,752	△ 36,963,969
(配当等相当額)	( 132,625,230)	( 131,993,244)	( 131,039,062)	( 128,976,168)	( 125,103,613)	( 119,275,589)
(売買損益相当額)	(△167,444,455)	(△167,389,861)	(△167,462,239)	(△165,800,844)	(△163,314,365)	(△156,239,558)
(F) 計(C+D+E)	△506,244,158	△605,258,581	△551,239,349	△484,321,444	△498,978,285	△595,659,433
(G) 収益分配金	△ 10,889,439	△ 10,834,898	△ 10,753,723	△ 10,581,545	△ 10,258,926	△ 9,778,260
次期繰越損益金(F+G)	△517,133,597	△616,093,479	△561,993,072	△494,902,989	△509,237,211	△605,437,693
追加信託差損益金	△ 34,819,225	△ 35,396,617	△ 36,423,177	△ 36,824,676	△ 38,210,752	△ 36,963,969
(配当等相当額)	( 132,632,751)	( 131,999,911)	( 131,051,674)	( 128,985,210)	( 125,131,892)	( 119,280,080)
(売買損益相当額)	(△167,451,976)	(△167,396,528)	(△167,474,851)	(△165,809,886)	(△163,342,644)	(△156,244,049)
分配準備積立金	16,875,544	12,433,963	11,662,871	10,045,462	5,933,693	1,498,895
繰越損益金	△499,189,916	△593,130,825	△537,232,766	△468,123,775	△476,960,152	△569,972,619

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第54期	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	9,741,560	6,502,620	10,103,869	9,173,622	6,504,381	5,628,183
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	132,632,751	131,999,911	131,051,674	128,985,210	125,131,892	119,280,080
(D) 分配準備積立金	18,023,423	16,766,241	12,312,725	11,453,385	9,688,238	5,648,972
分配対象収益額(A+B+C+D)	160,397,734	155,268,772	153,468,268	149,612,217	141,324,511	130,557,235
(1万円当たり収益分配対象額)	( 441)	( 429)	( 428)	( 424)	( 413)	( 400)
収益分配金	10,889,439	10,834,898	10,753,723	10,581,545	10,258,926	9,778,260
(1万円当たり収益分配金)	( 30)	( 30)	( 30)	( 30)	( 30)	( 30)

## ○分配金のお知らせ

	第54期	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期
1万円当たり分配金(税込み)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金(特別分配金)にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金(特別分配金)、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

# LM・ニュージーランド公社債マザーファンド

## 運用状況のご報告

第5期 決算日 2019年5月15日

(計算期間：2018年5月16日～2019年5月15日)

### － 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「LM・ニュージーランド公社債マザーファンド」の第5期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	1. 主にニュージーランド・ドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等に投資を行い、信託財産の中長期的成長を目指して運用を行います。 2. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
主 要 運 用 対 象	ニュージーランド・ドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を中心に投資を行います。
組 入 制 限	1. 株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 2. 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
		騰	落			
(設定日)	円		%	%	%	百万円
2014年6月16日	10,000		—	—	—	2,200
1期(2015年5月15日)	10,842		8.4	97.1	—	7,202
2期(2016年5月16日)	9,664		△10.9	97.1	—	6,109
3期(2017年5月15日)	10,507		8.7	96.1	—	4,801
4期(2018年5月15日)	10,667		1.5	97.4	—	3,409
5期(2019年5月15日)	10,840		1.6	96.7	—	2,666

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

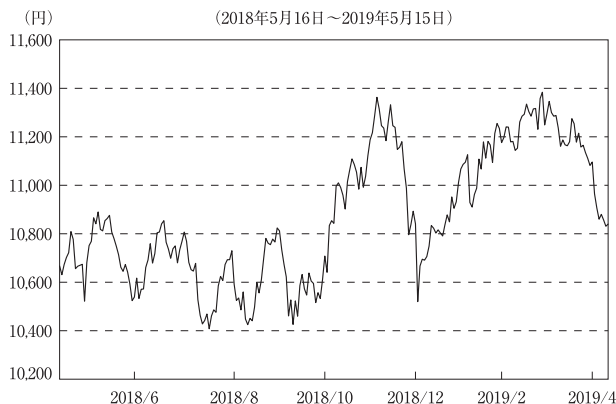
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	騰落率
		騰	落			
(期首)	円		%	%	%	%
2018年5月15日	10,667		—	97.4	—	—
5月末	10,681		0.1	97.5	—	—
6月末	10,539		△1.2	97.0	—	—
7月末	10,769		1.0	97.7	—	—
8月末	10,592		△0.7	96.3	—	—
9月末	10,766		0.9	95.7	—	—
10月末	10,708		0.4	96.4	—	—
11月末	11,217		5.2	96.4	—	—
12月末	10,841		1.6	96.1	—	—
2019年1月末	11,012		3.2	96.6	—	—
2月末	11,176		4.8	95.4	—	—
3月末	11,295		5.9	97.0	—	—
4月末	11,096		4.0	94.7	—	—
(期末)						
2019年5月15日	10,840		1.6	96.7	—	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

【基準価額の推移】

(2018年5月16日～2019年5月15日)



## ○基準価額の主な変動要因

当期のパフォーマンス（騰落率）はプラスとなりました。公社債利金を手堅く確保したことに加え、公社債損益についても、債券利回りの低下（価格は上昇）を受けてプラスとなりました。一方、為替損益については、為替相場がニュージーランドドル（NZドル）安・円高となったことから、マイナスとなりました。

当期のニュージーランド債券市場は、利回りが低下しました。期の前半は、米中の貿易摩擦に対する警戒感から債券利回りが世界的に低下する中、ニュージーランドの債券利回りも低下しました。また、ニュージーランド準備銀行（RBNZ）が緩和的な政策金利の水準を相当な期間にわたって維持する方針を示したことも、利回りの低下要因となりました。期の半ばは、米国10年国債利回りが節目とされる3%を上回ったことを受け、ニュージーランドの債券利回りに一時上昇圧力が加わりました。しかしその後は、2018年7-9月期GDP成長率が予想を下回ったことなどを受け、利回りは低下しました。期の後半は、RBNZが理事会で政策金利の変更の方向性を中立から引き下げ方向に修正したことを受け、利回りの低下が強まりました。当期末にかけては、米中の貿易交渉が合意に近づいているとの期待が高まり、利回りは上昇（価格は下落）しましたが、RBNZが利下げを決定したことなどから、上昇幅は限定的でした。

社債セクターは、堅調な展開となりました。ニュージーランドの株式相場が上昇したことや、RBNZが政策金利の変更の方向性を中立から引き下げ方向に修正したことなどが、社債市場を下支えしました。

当期のNZドル・円相場は、NZドル安・円高となりました。期の前半は、米中の貿易摩擦懸念を背景に投資家のリスク回避姿勢が強まる中、NZドルは対円で下落しました。RBNZが緩和的な政策金利の水準を相当な期間にわたって維持する方針を示したことも、NZドル売り・円買いを促す要因となりました。期の半ばは、ニュージーランドの2018年4-6月期GDP成長率が予想を上回ったことなどから、NZドルは対円で上昇しました。その後は、世界景気の先行き不透明感を背景にリスク回避姿勢が意識されたことなどを受け、NZドル売り・円買いが強まりました。期の後半は、株式相場が世界的に上昇基調となる中、NZドルは対円で上昇しました。しかしその後は、RBNZが理事会で政策金利の変更の方向性を中立から引き下げ方向に修正したことを受け、NZドル売り・円買いが優勢となりました。当期末にかけても、RBNZが利下げを決定したことなどから、NZドルは対円で下落傾向となりました。

### ニュージーランド5年国債利回りの推移



### ニュージーランドドル／円レートの推移



## 当ファンドのポートフォリオ

---

当ファンドは、主としてNZドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を中心に投資を行い、信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。取得時において、原則として1社以上の格付機関から投資適格（BBB-/Baa3以上）の格付けが付与された、またはこれに相当する信用力をもつと運用者が判断する公社債に投資しております。当期の運用に当たっては慎重な方針で臨みました。資産配分については、金融債などの社債を厚めとしました。また、ポートフォリオ全体の平均格付けは引き続き高位に保ちました。

### ○今後の運用方針

---

当ファンドは、主としてNZドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を中心に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら組入債券の信用リスク、金利リスク等に配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。



## ○1万口当たりの費用明細

(2018年5月16日～2019年5月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 5	% 0.045	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(5)	(0.043)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	5	0.045	
期中の平均基準価額は、10,891円です。			

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2018年5月16日～2019年5月15日)

### 公社債

		買 付 額	売 付 額	
		千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル	
外 国	ニュージーランド	国債証券	5,277	5,340
		地方債証券	442	1,500
		特殊債券	—	2,594 ( 400)
		社債券（投資法人債券を含む）	5,035	7,649 (2,200)

(注1) 金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ( )内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年5月16日～2019年5月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年5月15日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル	千円	%	%	%	%	%
ニュージーランド	32,835	35,819	2,579,391	96.7	—	37.1	39.0	20.7
合 計	32,835	35,819	2,579,391	96.7	—	37.1	39.0	20.7

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄		当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
ニュージーランド		%	千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル	千円	
国債証券	NEW ZEALAND GOVERNMENT	5.5	1,110	1,279	92,143	2023/4/15
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	2.75	730	779	56,155	2025/4/15
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	4.5	3,700	4,471	321,994	2027/4/15
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	3.0	1,600	1,775	127,842	2029/4/20
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	3.5	2,250	2,664	191,870	2033/4/14
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	2.75	2,030	2,220	159,915	2037/4/15
地方債証券	AUCKLAND COUNCIL	5.806	840	976	70,294	2024/3/25
	CHRISTCHURCH CITY HDGS	3.4	265	274	19,792	2022/12/6
	NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	6.0	1,280	1,386	99,846	2021/5/15
	NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	5.5	1,210	1,370	98,691	2023/4/15
	NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	4.5	500	573	41,330	2027/4/15
	INTER-AMERICAN DEVEL BK (除く金融債)	3.5	500	516	37,190	2021/5/15
普通社債券 (含む投資法人債券)	INTL BK RECON & DEVELOP	4.625	1,000	1,064	76,685	2021/10/6
	LANDWIRTSCH. RENTENBANK	5.375	880	1,012	72,928	2024/4/23
	ABN AMRO BANK NV	5.75	1,000	1,028	74,069	2020/3/17
	ANZ BANK NEW ZEALAND LTD	4.48	500	511	36,842	2020/5/11
	ANZ BANK NEW ZEALAND LTD	3.03	500	508	36,615	2024/3/20
	AUCKLAND INTL AIRPORT	5.52	550	586	42,214	2021/5/28
	AUCKLAND INTL AIRPORT	3.97	420	445	32,085	2023/11/2
	AUCKLAND INTL AIRPORT	3.51	300	311	22,454	2024/10/10
	BANK OF NEW ZEALAND	3.648	500	521	37,586	2023/11/16
	BK NEDERLANDSE GEMEENTEN	5.0	1,120	1,160	83,600	2020/9/16
	BNP PARIBAS	6.0	500	512	36,878	2020/1/17
	BNP PARIBAS	5.375	1,000	1,037	74,708	2020/8/21
	CHINA CONSTRUCT BANK NZ	4.005	500	520	37,445	2023/6/19
	COMMONWEALTH BANK AUST	5.125	500	503	36,232	2019/8/1
CONTACT ENERGY LTD	3.55	200	204	14,704	2024/8/15	

銘柄		当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
ニュージーランド		%	千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル	千円	
	普通社債券 (含む投資法人債券)					
	COOPERATIEVE RABOBANK UA	5.375	300	302	21,768	2019/8/12
	COOPERATIEVE RABOBANK UA	5.125	200	205	14,779	2020/4/17
	EXPORT-IMPORT BANK KOREA	4.0	300	310	22,364	2022/3/9
	FONTERRA COOPERATIVE GRO	4.33	500	520	37,495	2021/10/20
	FONTERRA COOPERATIVE GRO	5.9	900	977	70,417	2022/2/25
	GMT BOND ISSUER LTD	4.0	500	517	37,255	2023/9/1
	KIWI PROPERTY GROUP LTD	4.33	300	312	22,507	2024/12/19
	MERIDIAN ENERGY LIMITED	4.21	400	424	30,586	2025/6/27
	NEDER FINANCIERINGS-MAAT	4.75	600	606	43,647	2019/10/16
	SPARK FINANCE LTD	3.37	400	411	29,664	2024/3/7
	TOTAL CAPITAL INTL SA	5.0	500	501	36,133	2019/7/1
	TOTAL CAPITAL INTL SA	4.75	500	508	36,600	2020/1/6
	TOYOTA FIN NEW ZEALAND	3.17	500	512	36,872	2023/9/12
	TOYOTA FIN NEW ZEALAND	2.71	400	402	28,979	2024/4/23
	WESTPAC NEW ZEALAND LTD	3.795	750	773	55,695	2021/4/28
	WESTPAC NEW ZEALAND LTD	3.775	300	312	22,501	2022/6/7
合	計				2,579,391	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2019年5月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	2,579,391	96.7
コール・ローン等、その他	87,944	3.3
投資信託財産総額	2,667,335	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産(2,647,901千円)の投資信託財産総額(2,667,335千円)に対する比率は99.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、5月15日における邦貨換算レートは、1ニュージーランドドル=72.01円です。

## ○特定資産の価格等の調査

(2018年5月16日～2019年5月15日)

該当事項はございません。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年5月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,667,335,944
コール・ローン等	25,395,881
公社債(評価額)	2,579,391,977
未収入金	36,005,001
未収利息	26,219,660
前払費用	323,425
(B) 負債	368,987
未払解約金	368,935
未払利息	52
(C) 純資産総額(A-B)	2,666,966,957
元本	2,460,368,728
次期繰越損益金	206,598,229
(D) 受益権総口数	2,460,368,728口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,840円

<注記事項>

- (注1) 元本の状況  
 期首元本額 3,196,325,934円  
 期中追加設定元本額 160,616,356円  
 期中一部解約元本額 896,573,562円
- (注2) 期末における元本の内訳  
 LM・ニュージーランド公社債ファンド(毎月分配型)  
 2,460,368,728円

## ○損益の状況 (2018年5月16日～2019年5月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	127,824,034
受取利息	127,849,922
支払利息	△ 25,888
(B) 有価証券売買損益	△ 60,770,595
売買益	100,150,852
売買損	△160,921,447
(C) 保管費用等	△ 1,402,448
(D) 当期損益金(A+B+C)	65,650,991
(E) 前期繰越損益金	213,106,009
(F) 追加信託差損益金	13,546,628
(G) 解約差損益金	△ 85,705,399
(H) 計(D+E+F+G)	206,598,229
次期繰越損益金(H)	206,598,229

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。